

(調査様式1)

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成 27年2月 28日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4677500094
法人名	医療法人 おさしお会
事業所名	グループホームきらら2
所在地	鹿児島県鹿屋市吾平町麓3766番地1 (電話) 0994-58-5512
自己評価作成日	平成27年1月21日

※事業所の基本情報は、WAMNETのホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URI	http://www.wam.go.jp/
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人NPOさつま
所在地	鹿児島県鹿児島市下荒田2丁目48番13号
訪問調査日	平成27年2月18日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

当ホームは母体医療機関に隣接して設置されており、地域医療福祉の拠点として特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、デイケアなどがあり、協力病院の訪問診療が月2回行われています。又、利用者様の尊厳を大切に笑顔のある暮らしが出来るよう支援しています。食事は利用者様の嗜好や行事食など旬な食べ物を取り入れ、季節感のある食事ができるように心がけています。週1回ゆっくりコミュニケーションを取る日を作り、利用者様との会話を大切にして、意向を確認しています。ご本人の安らぎのある生活と、御家族様が面会に訪れやすいホームを目指しています。

・当ホームは、隣接した同法人の特別養護老人ホームやデイサービスセンターなどの介護保険施設と行事を通じて交流したり、他のグループホームや地域包括支援センターなどとも日常的に交流し、関係機関の連携や関係性を深めている。

・理念は、本人らしく自立した生活の実現を掲げており、半年に1回理念にふれる機会を設けて職員全員で話し合い、共有し、浸透している。

・地域とは、奉仕活動や文化祭などの行事へ積極的な参加を通じて日常的に交流している。野菜などの差し入れもあり、友人の方が訪ねて来てくださったたり、近隣を散歩したり、デイサービスなどに知人や友人を訪問している。

・協力医療機関との医療連携体制も整備されており、職員は、定期受診や随時の対応など適切な医療が受けられるよう対応している。また、段階に応じたホームのできる対応をおこない、必要に応じて医療機関や施設などの紹介をおこなうなど本人や家族、関係機関で十分に話し合い、対応策を図るなど密な連携を図っている。

・管理者や職員は、毎月会議を開催して運営に関する意見や要望、提案などを聞く機会を設けており、それらを運営に反映させてサービスの質の向上に努めている。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	さらに理念を職員、利用者様共、一望できる所に提示し、常に把握し、日々の介護に活かしていける様努力している。	ホームの理念は、普段の生活活動をキーワードにした自立支援を目的としており、半年に1回理念についてふれる機会を設け、職員全員で理念の見直しも含め話し合いをしている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	地域の奉仕活動に参加し交流を図っている。また地域の文化祭に利用者様の作品を出品し、当日は見学に出掛けている。	地域とは、年2回の奉仕活動への参加や、広域公園の花植えや手入れ作業、文化祭に出品し、見学に出かけている。地域の方からは、野菜の差し入れもあり、バイキングやサロンなどを通じて日常的に交流している。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている	地域の中・高学生の職場体験、看護学生の実習等に取り組んでいる。 地域のサロンの方々との交流会を実施している。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議を2ヶ月に1回開催、活動報告、行事案内等し、運営についての意見、助言をして頂き、職員で話し合いサービス向上に活かしている。	会議は定例化され、ホームの活動報告や運営についての課題などメンバーからの意見やアドバイス、情報提供を受けて、出された意見をケアに活かし、改善を図りサービスの向上に努めている。また、家族代表には1年交代で参加してもらっている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる</p>	<p>市職員の方々にイベントに参加してもらったり、推進会議にて実情やケアサービスの取り組みを伝え、協力関係を築くよう取り組んでいる。</p>	<p>市担当者には、研修会の案内を受けたりホームのイベントに参加してもらうなど協力関係を築いている。中学生や高校生の職場体験や、看護学生の実習の受け入れなど地域貢献に取り組んでいる。</p>	
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>身体拘束に関して、職員研修、勉強会を実施し身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>年1回、身体拘束の勉強会を開催して知識の研鑽や具体的な事例をもとに身体拘束の弊害について再確認している。日々のケアでは、鍵をかけない自由な暮らしを支援しており、利用者の所在確認をしつつ安心・安全なケアの実現に向けて取り組んでいる。</p>	
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>職員間で虐待について常に学び、話し合い虐待が見過ごされることがないように、注意を払い防止に努めている。</p>		
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している</p>	<p>活用できるよう勉強会に取り入れている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>契約に関しては重要事項説明書など説明を行い、理解、納得を図り同意を得ている。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>意見、要望が出やすいよう御家族様だけの会を設けている。苦情窓口を表示し苦情や不満を速やかに検討し、内容を利用者様、御家族様へ報告し記録に残している。運営推進会議でも報告し、助言をもらっている。</p>	<p>家族会は、年2回開催している。家族には、面会時や家族会終了後に面談にて意見や要望など聞く機会を設けているが、家族のみの話し合いの場も提供している。運営についての意見などは、運営推進会議で報告し、助言やアドバイスを受け、日々のケアに活かしている。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	<p>ミーティング、ユニット会、施設内の推進会議等で意見や提案を聞く機会を設け、反映できるように努めている。</p>	<p>ユニット会、職員会議を月1回開催して意見や要望などを話し合っている。入浴方法を工夫したり、浴室に手すりを設置、暖房器具の配置など利用者のケアに関することなど改善策が図られている。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている</p>	<p>早出、遅出のローテーションを組み、その日に必要な人員確保は話し合い、調整に努めている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>外部への研修へ参加して内容を報告、職員間で情報を共有し、職員一人一人の能力向上に努めている。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>鹿屋市の協議会に参加し他施設での取り組みなどを聞き、職員間で情報を共有し、サービスの質の向上に努めている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	情報提供を把握して本人様が思っている事、要望をお聞きし安心して、生活できる様に努めている。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	面会に来て下さった時に思っている事、自宅での状況をお聞きし、安心して頂ける様に努めている。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	本人様、御家族様からの情報を元にまず必要としている事を、職員間で話し合い対応する様に努めている。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	皆様の思いを理解し日々の生活の中、助け合って生活出来る様に声掛けしている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	生活の状況、本人様の要望、思いを報告して共有し、御家族様と協力し合える様に関係作りに努めている。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	ドライブの時に自宅付近を通ったりしたり、デイの利用者様と交流、友人との面会などと本人様の馴染みの人や場所の、関係が途切れない様に努めている。	墓参りは、ドライブがてら車窓からお参りするなどしている。趣味の手芸品を購入するため買い物の支援もおこなっている。また、隣接した施設の売店で買い物を楽しんでいる方もおられ、デイを利用される友人との馴染みの関係の継続にも努めている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	利用者様間で良好な関係作りの為、仲介やテーブル配置などを行い、職員間で情報を共有し孤立せず生活出来る様に努めている。		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	関係を断ち切らない様、グループ内の施設へ移られた方は面会や、他施設へ移られた方は、その施設への情報交換を行っている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	本人様の希望をお聞きし、少しでも希望に添える様にしている。	居室担当を決めており、利用者や家族の思いや希望などの把握はミーティングノートを回覧して情報を共有するようにしている。また職員は、日曜日や夜間帯により多くのコミュニケーション活動に努め本人の思いに寄り添うべくケアの統一性を図っている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	本人様又は、御家族様と話をし把握に努めている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	利用者様の把握に努めている。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	本人様、御家族様と話をし、情報の共有を介護計画を作成している。	ケアチェック表から抽出された課題を分析し、担当者会議で話し合っている。毎月評価し、6カ月に1回は見直しも含めて評価している。機能訓練の充実を図るため、特に運動の必要がある場合などは、作業療法士、理学療法士からのアドバイスを計画に入れ、また、ケアプランのチェックなど、市担当者に指導を受けている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	利用者様の身体の変化等、問題点の改善策を職員間で考えている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	御家族様と話し合い、本人様に合った介護に努めている。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	ボランティアや地域の方々との交流などを行っている。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	一人一人の身体状態に合った、病院選びをしている。 御家族様への連絡、承認を頂いている。	隔週の訪問診療による診察や内服処方を受けており、内服薬は薬剤師から直接服用のしかたや薬の内容など指導を受けている。定期受診や他科受診、緊急時も含めて、家族の高齢化もあり必ず職員が付き添う。職員は、法人全体の医療の勉強会に参加するなどスキルアップを図っている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	看護師と連携を図り、急変対応が出来る様にしている。情報提供に努めている。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	医療機関との情報交換をし、状態の把握をしている。		
33	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	御家族様、本人様の意向をお聞きし、少しでも添える様にしている。	入所時、「重度化対応体制に係る指針」にて説明し、文書にて同意をもらっているが、段階に応じても関係者間で連携を図り支援し、文書化もしている。また、終末期は、ホームで対応し得るケアについて十分に話し合い、医療機関や関係機関と連携し、チームケアに取り組んでいる。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	マニュアル作成をし、職員間で確認し合っている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	定期的に自主の消防訓練を行ったり、地域の方も参加され避難誘導がスムーズに出来る様に訓練を行っている。 、また消防署立ち合いの訓練も行っている。	毎月、利用者、地域住民も参加しての自主訓練を実施、年1回消防署の立会いの元、避難訓練を実施している。地域住民や法人の協力体制も確保されており、防災頭巾やヘルメットが装備、避難確認の工夫もされている。水、レトルト食品、缶詰などの備蓄も確保されている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
ひな					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	勉強会などを通し学び、職員間での話し合いでお互いの意識向上に努めている。	利用者を年長者として敬い、常に丁寧で失礼にならないような言葉使いを徹底している。年1回勉強会を開催し、対応のしかたも含めて、意識向上を図り、尊厳をもってケアしている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	本人様が何をされたいのか、どういう思いなのか耳を傾け、意向を尊重し自己決定をして頂ける様、声掛けしている。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者様一人ひとりのペースに合ったリズムで生活して頂ける様に努めている。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	利用者様の服の好みや色合いを、御自分で選んで頂ける様にしている。		
		○食事を楽しむことのできる支援	利用者様の好き嫌いを把握し、肉・魚・野菜なども偏らないよ	献立は、夜勤者が利用者のリクエストをもとに偏りがないように作成している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	うにメニューも工夫している。	もじに備わらないように片付けしている。献立表には、その日の職員の感想が記入され参考にしている。テーブル拭き、皮むき、配膳などのお手伝いをされる方もある。外食は、家族も一緒に楽しんだり、バイキング食も提供して食への楽しみを大切にしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	一人一人の食事摂取量を記録し、摂取量の少ない方へは声掛けを行い、少しでも多く召し上がって頂いている。水分摂取量も同じく、少ない方に声掛けを行っている		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	食後の歯磨きへの声掛けや、義歯を洗浄剤に浸けるなど清潔保持に努めている。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	朝、夕方に体操などを取り入れ体を動かしたり、ホーム内での歩行や屋外での散歩もして頂いている。	排泄チェック表で、個々の排泄のリズムを把握し、食事や水分補給、生活活動を含め、体操や散歩などでスムーズな排泄習慣が整うようケアしている。排泄の自立を図るため、ポータブルトイレを活用するなど工夫もしている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	朝、夕方に体操などを取り入れ体を動かしたり、ホーム内での歩行や屋外での散歩もして頂いている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>ホームでお預かりし買い物時は、利用者様にお渡しし支払されている。個人で管理されている方もおり、御自分で管理することで安心に繋がっている。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>御希望時は、御家族様へ電話をし、お話しして頂いたり支援している。</p>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を取り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>臭いの気になる所は入念に掃除し、消臭剤など置いている。ホーム内、各居室に季節感を取り入れた展示物などを飾り、居心地の良い空間作りをしている。室温管理に努め、夜間は音、照明に配慮している。</p>	<p>ユニットごとに、建物内部の構造に違いがあるが、共有スペースは天井が高く、対面式のキッチンで開放感がある。ソファでゆっくりくつろげるよう工夫がされていたり、テーブルで食事の準備や洗濯物たたみを手伝われる方など生活感のある風景が伺える家庭的な雰囲気である。文化祭へ出展した作品が掲示され、趣味のペーパーフラワーの作品も数多く展示されている。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>テレビの前にソファを配置し、皆さんで観れるようにしたり、テーブル配置も気の合った方達同士過ごせる様に工夫している。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>落ち着いて居心地良く過ごせる様に、使い慣れたものを使って頂いている。</p>	<p>居室の入口がわかるよう床には、三角や四角といったカラーの目印がある。防災頭巾が壁にかけてあり、テレビ、机や椅子、電気治療機器などの使い慣れたものを持ち込み、本人が居心地よく過ごせる工夫をしている。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>出来る事はして頂き、出来ない事は援助し、自立した生活が送れる様に工夫している。</p>	/	/

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)		1 毎日ある
		○	2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30,31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9,10,19)	○	1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9,10,19)		1 ほぼ毎日のように
		○	2 数日に1回程度ある
			3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない

66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての家族等が
			2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない